

令和 6 年度

教育委員会の事務の点検・評価報告書

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条の規定に基づき、令和 6 年度教育委員会の事務の点検及び評価を行ったので、別紙のとおり報告書を公表する。

令和 7 年 6 月 27 日

中種子町教育委員会

I 教育委員会の事務の点検・評価の概要について(令和6年度分)

1 地方教育行政法等の改正

平成19年6月の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により, 第26条において, 「教育委員会は, 毎年, その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い, その結果に関する報告書を作成し, これを議会に提出するとともに, 公表しなければならない」ことが規定された。

また, この点検及び評価を行うに当たっては, 「教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。」(同条第2項)と規定された。

2 目 的

教育行政運営の中において, 施策や事業の

「Plan(計画)」→「Do(実行)」→「Check(点検・評価)」→「Action(改善)」というマネジメントサイクルを確立するとともに, 一連の情報をわかりやすい形で町民に公表することにより, 次の事項の実現を図る。

ア 行政の説明責任の徹底

イ 効率的で質の高い行政の実現

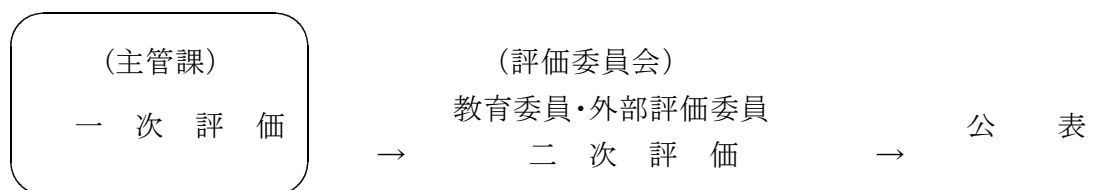
ウ 成果重視の行政の実現

3 対象施策及び事業

令和6年度の対象施策・事業については, 12施策13事業。

中種子町の教育行政を運営する中において, 教育, 文化, スポーツの振興策を構成する施策及び事業を点検・評価の対象とした。

4 点検・評価のフロー



5 点検・評価の経過等(予定案)

令和7年1月中旬……対象事業の選定

令和7年4月上旬……自己評価(一次評価)

令和7年5月22日(木)……評価委員会・教育委員会(二次評価)

令和7年6月下旬……議会報告・公表(町ホームページ)

Ⅱ 事務の点検・評価の内容及び結果について

1 点検・評価の対象とする施策及び事業について

中種子町の教育行政を運営する中において、教育、文化、スポーツの振興策を構成する32施策及び113事業のうち、重要と思われる12施策13事業を点検・評価の対象とした。

I 学校教育の充実

1 将来を見据えて、自立し、たくましく生き抜く力を育むキャリア教育の推進

【施策】(コード101)

(1) 将来を見据えて、自立し、たくましく
生き抜く力を育むキャリア教育の推進

【事業】

- ① 自立的によりよく生きる力の育成
- ② 確かな学力の定着
- ③ 確かな学力を活用できる能力の育成
- ④ 学習意欲を促す評価の工夫と活用

2 Society5.0時代を生き抜く力を育むための、ICT教育の積極的な推進

【施策】(コード102)

(1) Society5.0時代を生き抜く力を育む
ための、ICT教育の積極的な推進

【事業】

- ① 更新時期に応じたICT環境の更新
- ② 個別に最適で効果的な学びの支援
- ③ 遠隔・オンライン教育の推進
- ④ 校務の効率化の推進
- ⑤ 情報モラル教育の推進

3 児童生徒一人一人に寄り添い、持続可能で多様性と包摂性のある社会の創り手を育む、誰一人取り残すことのない教育の推進

【施策】(コード103)

(1) 児童生徒一人一人に寄り添い、持
続可能で多様性と包摂性のある社
会の創り手を育む、誰一人取り残す
ことのない教育の推進

【事業】

- ① 魅力ある学校づくりの推進
- ② 特別支援教育の充実
- ③ 人権同和教育の充実
- ④ キャリア教育(進路指導)の充実

4 規範意識を養い、豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

【施策】(コード104)

(1) 規範意識を養い、豊かな心と健や
かな体を育む教育の推進

【事業】

- ① 心の教育の推進
- ② 生徒指導の充実
- ③ 保健体育・安全・給食指導の充実

5 教職員の資質向上と開かれ信頼される学校づくりの推進

【施策】(コード105)

(1) 教職員の資質向上と開かれ信頼
される学校づくりの推進

【事業】

- ① 校内研修の充実
- ② 管理職研修の充実

【Ⅰ 概要，Ⅱ 対象事業】

- ③教職員研修の充実
- ④教育研究の充実
- ⑤学校経営の充実
- ⑥幼・小・中・高・特別支援学校との連携
- ⑦地域が育む「かごしまの教育」県民週間の推進

6 教育環境の整備・充実

【施策】(コード106)

(1)学校施設・設備等の充実

【事業】

- ①学校施設の補修・整備
- ②学校教材・備品の充実
- ③教職員住宅補修・整備
- ④学校施設台帳の整備
- ⑤その他(地域スポーツ・文化活動推進事業)

7 学校給食の充実

【施策】(コード107)

(1)学校給食の充実

【事業】

- ①安心・安全な食の供給と食育教育の充実
- ②給食センターの管理運営の充実と職員の資質向上

Ⅱ 社会教育の充実

1 総合的な生涯学習の整備とあらゆる場面を活用した連携・協働による学習機会の拡充

【施策】(コード201)

1-1 総合的な生涯学習の整備

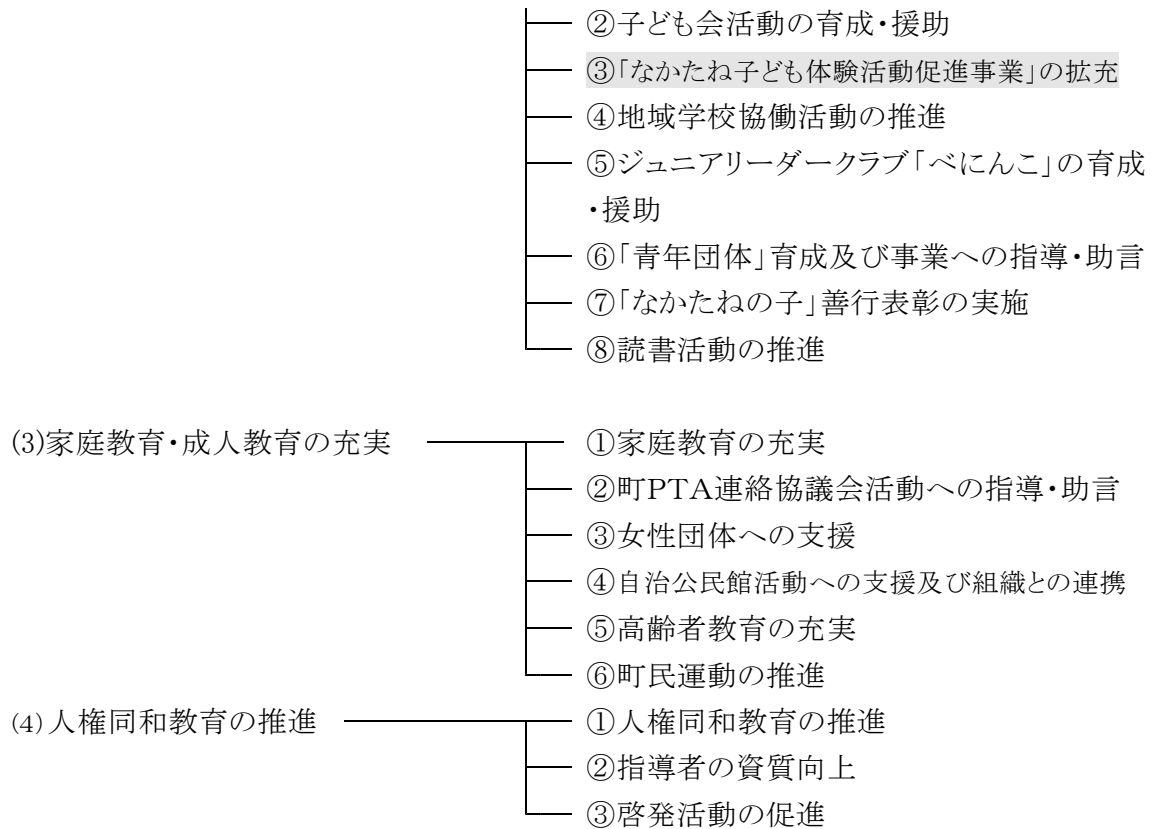
- (1)推進体制の整備
- (2)生涯学習施設の利用促進
- (3)指導体制の整備と学習情報の提供

1-2 あらゆる場面を活用した連携・協働による学習機会の拡充

【事業】

- (1)指導体制の充実
 - ①生涯学習推進体制の充実
 - ②学習情報提供と相談体制の充実
 - ③視聴覚ライブラリーの活用促進
 - ④社会教育関係団体の育成
 - ⑤指導者の育成
- (2)青少年教育の充実
 - ①「郷土に学び・育む青少年運動」の推進

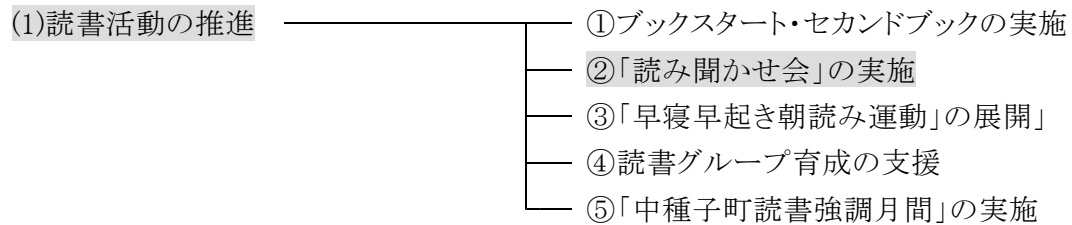
【Ⅰ 概要，Ⅱ 対象事業】



2 町子ども読書活動推進計画具現化のための読書活動の推進

【施策】(コード202)

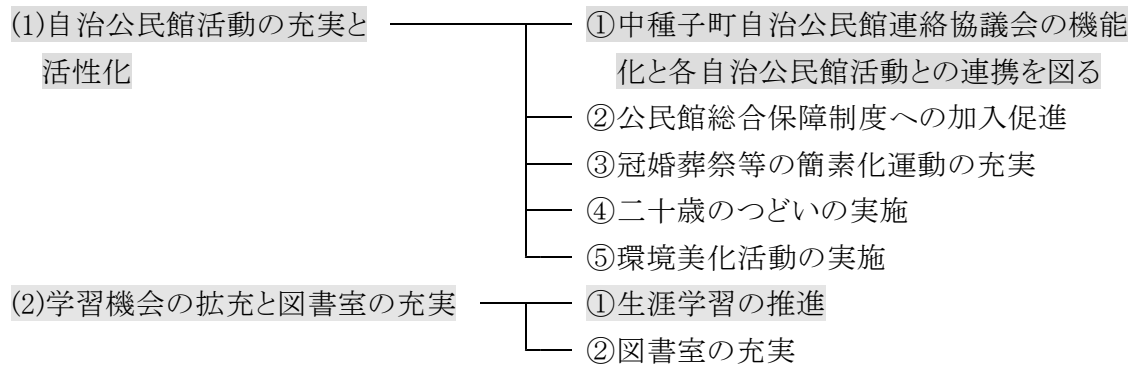
【事業】



3 公民館活動及び図書室の充実

【施策】(コード203)

【事業】



4 ふるさと文化の創造と保護

【施策】(コード204)

【事業】

- (1)芸術文化活動の促進
 - ①創作活動の奨励
 - ②鑑賞活動の充実
- (2)種子島こりーなの活用と自主事業の充実
 - ①自主文化事業の拡充
 - ②貸館事業の奨励と利用率向上
 - ③音響, 照明, 舞台技術スタッフの養成・確保
 - ④種子島こりーなの機能と管理運営の充実
- (3)文化財の保存・活用
 - ①指定文化財の保護, 保存と活用
 - ②民俗芸能の保存・伝承・公開
 - ③埋蔵文化財の保存・活用
 - ④歴史民俗資料館の管理・運営

5 生涯にわたる健康づくりとスポーツ活動の一体的な推進

【施策】(コード205)

【事業】

- (1)生涯スポーツ活動の促進
 - ①体力づくりとスポーツの生活化
 - ②壮年・婦人・実年層のスポーツ活動の促進
 - ③スポーツ交流の促進
- (2)指導者の養成と指導体制の確立
 - ①スポーツ推進委員等の研修機会の充実
 - ②スポーツ少年団の育成・指導
 - ③スポーツ団体・組織の充実
 - ④よいらいいきスポーツクラブ指導者の養成
- (3)競技スポーツの底辺拡大と競技力の向上
 - ①競技力の向上・充実
 - ②各種大会の開催
 - ③各種スポーツの安全管理の強化
- (4)施設の有効活用と適切な維持管理
 - ①スポーツイベントの開催や誘致による中央運動公園の積極的な活用
 - ②学校体育施設開放事業の促進
 - ③施設・設備の整備
- (5)よいらいいきスポーツクラブの推進
 - ①各スポーツ教室の開講
 - ②スポーツクラブ会員の拡充

Ⅲ 教育委員会機能の充実と活性化

1 教育委員会機能の充実

【施策】(コード301)

- (1)教育委員の研修機会の充実
町内各小・中学校の計画訪問の充実を図るとともに各教育施設, 文化財等の視察を行う。地教連・県教連との連携を図り, 研修機会を通して資質向上を図る。
- (2)定例教育委員会の機能強化を図るため, 委員会の活動内容の広報に努める。

(3)教育支援体制の整備・充実

(4)町長部局との連携強化

2 学校財務事務の適性化

【施策】(コード302)

【事業】

(1)備品関係

- ①備品台帳の整備, 現品との符号点検
- ②備品の適正な保管・管理と有効活用
- ③備品の見直しと更新(廃棄処分)の申請等適正な事務処理

(2)諸帳簿等の整備

- ①電話使用簿の公用・私用の明確化と適正使用
- ②学校徴収金の適正処理と校内監査体制の確立
- ③学校予算の効果的執行
- ④学校の施設・設備を充実するための定期的実態調査
- ⑤教具・教材及び教育機器の定期点検と見直し
- ⑥学校図書の定期点検と台帳整備

(3)事務事業等計画

- ①転入教職員宣誓式及び歓迎式
- ②令和6年度学校予算配分説明会
- ③令和6年度教育委員会学校訪問
- ④奨学資金貸付委審査会
- ⑤令和6年度学校教育関係統計調査
- ⑥令和6年度学校施設台帳の整備
- ⑦令和5年度決算審査
- ⑧令和5年度決算特別委員会
- ⑨令和6年度学校備品監査及び定期監査
- ⑩令和7年度学校当初予算編成説明会
- ⑪議会総務文教常任委員会所管事務調査対応

Ⅱ 施策及び事業の目的

※事業費の予算額は、令和7年3月31日現在

〔施策コード〕 施 策 名	施策目的	事 業 名	事業目的	事業費(千円) R6予算額
[101] 将来を見据えて、自立し、たくましく生き抜く力を育むキャリア教育の推進	小・中・高等学校の連携を密にし、児童生徒一人一人に基礎的・基本的内容の確実な定着を図るとともに、能力や個性を重視した学習指導を展開し、創造性や自己教育力を育てる。	②確かな学力の定着	各種学力検査結果の分析を行い、各学校の課題に応じた指導法の改善や共通実践項目を設定し、児童生徒の基礎的・基本的内容の定着を図る。 町内児童生徒の学力の現状を把握し、学力向上を図るために小・中・高等学校の連携を図る。	—
[103] 児童生徒一人一人に寄り添い、持続可能で多様性と包摂性のある社会の創り手を育む、誰一人取り残すことのない教育の推進	児童生徒の多様性を認め、一人一人の教育的ニーズに的確に応える指導が提供できるようにするために児童生徒の実態把握に努める。また、生徒指導提要に示されているように発達支持的生徒指導を推進し、自己肯定感・自己有用感の向上を見据えた分かる授業づくりに努める。 あわせて、人権意識についての正しい認識をもち理解を深めさせるとともに、自分の進路を選択・決定できるような進路指導を推進する。	②特別支援教育の充実	児童生徒の特別な教育的ニーズを的確に把握し、適切な支援や助言を行うことにより個々の児童生徒の適切な発達を促す。	21, 483
[106] 学校施設・設備等の充実	長期振興実施計画、学校施設等長寿命化計画に基づき、安心安全な教育環境作りを進めるため、校舎・教職員住宅改修・補修工事、学級編成(複式・特別支援学級)に対する備品等の充実及び教育機器の年次計画に基づいた購入等、教育条件・環境の整備に努める。	①学校施設の補修・整備	学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす場所である。安心安全な教育環境を確保するため、危険箇所の整備を行う。	99, 903
		③教職員住宅補修・整備	築年数が長く、シロアリ被害などで老朽化が進み、危険な住宅が増えてきたので教職員の住環境整備を図るため改修を行う。	4, 884
[107] 学校給食の充実	学校給食は、栄養バランスのよい食事によって子どもたちの心身の健康や発育、発達を支えていることはもとより、食に関する指導を効果的にすすめるための「生きた教材」としての役割を担っている。 また、地場産物や郷土料理、行事食を取り入れており、地域文化や伝統に対する理解と関心を深める。	①安心・安全な食の供給と食育教育の充実	各小中学校及び特別支援学校において、栄養教諭が中核となり食に関する指導を行うとともに、給食指導担当者会や食育の日に、食に関する資料提供を行う等、関係者が連携した体系的・継続的な食育の推進を図る。また、「ワイワイ畑」等地元業者と連携・協働し、学校給食における地場産物の活用及び郷土料理の歴史やゆかり、食材などを学ぶ取組により食育の推進を図る。	—
[201] 青少年教育の充実	家庭や地域の教育機能の活性化を図り、実践活動を通して、豊かな心・ふるさと意識を持った青少年の育成と自主的な活動ができる青少年団体の育成に努める。	③「なかたね子ども体験活動促進事業」の拡充	多くの人々との交流を図り、様々な体験を行うことで、子どもたちの個性や創造性をさらに深め、健康で心豊かな人間形成を目指すことを目的とする。	441

〔202〕 読書活動の推進	読書は、子どもたちが言葉を学び、感性を磨き、表現力や創造力を豊かなものにするとともに、人生をより深く生き抜く力を身に付けていく上で欠くことができないものである。また「やさしさ、いたわり、思いやり、強さ、協調性」などを醸成する上でも、高い教育力を持っている。 時間・場所を問わず自らの意志で学習できる機能性を活用し、家庭・学校・地域において、読書活動を通じた青少年の健全育成と、学習機会の少ない若年保護者の意識高揚を図り、「中種子町子ども読書推進計画」の具現化を進めるための事業を推進する。	②「読み聞かせ会」の実施	読み聞かせやお話の実演を通して、学習の基盤を築くとともに、心のふれあいや想像力の向上を図ることを目的とする。	54
〔203〕 自治公民館活動の充実と活性化	生涯学習拠点としての中央公民館の円滑な運営・充実を図るとともに、地域住民の活動拠点である地区・自治公民館の活動の活性化を促進するために活動の推進を図る。	①中種子町自治公民館連絡協議会の機能化と各自治公民館活動との連携を図る	町内の自治公民館が提携し、地域における公民館活動を充実強化して時代に即応した教育、産業、文化の振興を図り、共生・協働の自主的な活動の推進並びに明るく温もりに満ちた郷土づくりを推進することを目的とする。	410
〔203〕 学習機会の拡充と図書室の充実	情報・学習資料の収集、整理、提供の機能を図書室に備え、生涯学習の中心的役割を果たすための開かれた公民館活動を推進する。	①生涯学習の推進	高齢者が集い、学習や活動を通して親睦を深めながら、健康づくり・生きがいづくりにつなげていくことを目的とする。	72
〔204〕 種子島こりーなの活用と自主事業の充実	町民の多様な芸術文化活動を支援するとともに、芸術文化団体の育成を図り、文化意識の高揚に努め、自主的で個性豊かな創作活動を促進する。	①自主文化事業の拡充	種子島こりーなの効率的な運用と自主文化事業実施による鑑賞機会の拡充を図る。	1, 714
〔204〕 文化財の保存・活用	貴重な文化財を次世代に引き継ぐ個性豊かなふるさと文化の創造を推進するため、歴史的な文化遺産や伝統文化の継承、埋蔵文化財の調査・保存・活用や立切遺跡の国指定史跡に伴う普及啓発活動を推進する。	①指定文化財の保護、保存と活用	国、県、町指定の文化財について、その保存及び活用のために必要な措置を講じ、郷土文化の向上に資することを目的とする。	3, 063
〔205〕 施設の有効活用と適切な維持管理	太陽の里・中央運動公園を積極的に整備・活用し、より専門的なスポーツ団体の誘致及び町民のニーズ・高度化に対応しながら生涯にわたる健康づくり・スポーツ活動を一体的に促進し、「スポーツの町づくり」を推進する。	①スポーツイベントの開催や誘致による中央運動公園の積極的な活用	「スポーツの町づくり」を目指して、施設を有効利用し、競技力の向上・健康づくり・青少年健全育成に資するため、県内外のスポーツ選手の合宿を誘致する。	5, 050
〔205〕 よいらいいきスポーツクラブの推進	多様化するスポーツ活動に対応するため、各スポーツ教室の充実を図るとともに、会員の拡充を推進する。	②スポーツクラブ会員の拡充	誰もが、いつでもどこでもスポーツに親しむことができる「生涯スポーツ社会」の実現。	8, 763

Ⅲ 点検・評価の結果について

(1) 事業評価について

ア 評価の観点

事業の点検・評価は、事業の必要性、事業の進捗及び事業の効率性の観点で行った。

- ・必要性 [A: 適合, B: 概ね適合, C: 不適合]
- ・進捗状況 [A: 順調, B: 概ね順調, C: 要改善]
- ・効率性 [A: 効率的, B: 概ね効率的, C: 要検討]

イ 評価の観点的状況

施策コード	事業名	必要性	進捗状況	効率性
101	② 確かな学力の定着	A	A	C
103	② 特別支援教育の充実	A	C	A
106	① 学校施設の補修・整備	A	B	A
	③ 教職員住宅補修・整備	A	B	A
107	① 安心・安全な食の提供と食育教育の充実	A	A	A
201	④ 「なかたね子ども体験活動促進事業」の拡充	A	A	A
202	② 「読み聞かせ会」の実施	A	A	A
203	① 中種子町自治公民館連絡協議会の機能化と各自治公民館活動との連携を図る	A	A	A
	① 生涯学習の推進	A	A	A
204	① 自主文化事業の拡充	A	B	A
	① 指定文化財の保護、保存と活用	A	B	—
205	① スポーツイベントの開催や誘致による中央運動公園の積極的な活用	B	B	B
	② スポーツクラブ会員の拡充	B	B	B

施策コード	事業名	点検・評価	成果指標	達成状況
101	② 確かな学力の定着	確かな学力の定着を図ることは、児童・生徒の将来の職業選択の幅を広げるとともに、町の活性化や発展に寄与することに直結する。 令和6年度は、町内の小学校5・6年生全員を対象に様々な職業の方から講話を聞く機会を設けることができた。 課題として、多様な検査を実施しているが、受検する児童生徒の負担や分析する教職員の負担も大きいことから、事業を精査するなど改善して事業の効率性を高めていく必要がある。	各種学力調査 目標値 8校 実績値 8校 研究実践，研修会 目標値 7回 実績値 7回	100.0%
103	② 特別支援教育の充実	特別支援教育に対する理解の深化及び幼児期から就学機への円滑	支援員配置数 目標値10人	93.3%

		な接続が図られた。 特別な支援が必要な児童生徒の情報を共有化し、乳幼児期から小・中・高と継続した支援体制を構築できた。 通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒への支援体制を構築できた。 今後は児童生徒が安心して過ごせる多様な居場所を保障するために、環境整備が必要である。	実績値9人 教育支援委員会・就学教育相談会回数 目標値 5回 実績値 5回	
106	①学校施設の補修・整備	星原・納官・増田小学校特別教室空調設備新設工事，増田小学校廊下床張替工事，増田小学校フェンス改修工事，野間小学校南校舎廊下及び音楽室等張替工事，南界小学校家庭科室等床張替工事，岩岡小学校プールろ過機補修工事，各小中学校施設修繕費及び樹木伐採が行われ，児童生徒，教師及び地域住民が安心して利用できる学校施設の整備が図られた。また，学校施設等長寿命化計画に基づき学校施設の長期的な視点から求められる機能や役割を考慮した長寿命化改修，財政負担等の平準化，児童生徒の安全性の確保や適正な教育環境の充実が図られた。	学校施設改修事業 事業目標値 99,903千円 事業実績値 99,903千円	100.0%
	③教職員住宅補修・整備	教職員住宅は全体的に築年数が古く，建て替えが必要な住宅もあり，高額な予算を必要とするため計画的な住宅整備が必要となるが，老朽化した施設の改修，補修を実施した事で居住環境が改善された。 引き続き維持管理に努め，教職員の安心安全な住環境整備を図っていく。	各学校教職員住宅改修・補修事業 事業目標値 4,884千円 事業実績値 4,884千円	100.0%
107	①安心・安全な食の供給と食育教育の充実	給食指導では，給食の時間における共同作業を通して，責任感や連帯感を養うとともに，学校給食に携わる人々への感謝の気持ちなど豊かな心を育み，好ましい人間関係の育成が図られた。 食に関する指導においては，給食に使用される食品を通して，食料の生産，流通，消費について学習し，献立を活用しながら，食品の種	研修，広報啓発，イベント・交流回数 目標値 86回 実績値 94回	109.3%

		類，産地や栄養的な特徴を学ぶことができる。また，地場産物を積極的に活用することで，自分の住んでいる地域への愛着を育むとともに，生産者の工夫や努力について考え，地域産業等の理解を深めるほか，食料輸送にかかる環境問題，食料自給率等について考える機会となる。		
201	③「なかたね子ども体験活動促進事業」の拡充	体験不足や人間関係の希薄化が指摘される中，多くの人々と出会い，体験活動や交流を図ることで，思いやりや自主性，社会性，規範意識を育てるとともに，仲間と協力して行動することの大切さを学ぶ機会となった。 チャレンジキッズの参加者が年々減少してきている。魅力的なイベントとなるよう内容の充実を図る。 ・親子ふれあいウォーク延べ79名（目標：140名） ・チャレンジ・キッズ延べ71名（目標：105名）	参加者数 目標値245人 実施値150人	61.2%
202	②「読み聞かせ会」の実施	・子どもの読解力の向上，想像力の育成など，さまざまな面での子供の成長と発達を促すことができる。 ・読み聞かせ会をきっかけに，子ども自ら本棚まで行き，本を手取るなど読書に興味を持つよい機会となった。 （※野間幼稚園，中央保育所，各小学校で開催）	実施回数 目標値9回 実施値9回	100.0%
203	①中種子町自治公民館連絡協議会の機能化と各自治公民館活動との連携を図る	連絡協議会は，各自治公民館からなる組織で，町全体の簡素化運動・各自治公民館運営等の指導助言や，自治公民館長の資質の向上のための研修会等を行いながら，豊かな町づくりを目指している。また，社会教育・生涯学習を末端から推進していく上でも重要な組織である。 女性部においては，「見舞い返しは遠慮させていただきます」という一文が入ったお見舞封筒を作成し，簡素化運動の啓発と推進の一翼を担っている。	活動回数 目標値26回 実施値24回	92.3%

		課題として、少子化・高齢化により集落機能の低下や組織の衰退が懸念される。		
	①生涯学習の推進	仲間づくりや生きがいづくり、心身の健康維持等に重要な役割を果たしており、学級生も毎月1回の開講を楽しみにしている。 ・高齢者の活力が地域に活気をもたらし、地域全体の活性化につながる。	活動回数 目標値14回 実施値14回	100.0%
204	①自主文化事業の拡充	令和6年度の自主文化事業については、一部がやむを得ず中止または延期となったが、おおむね計画どおり実施することができた。 かごしま子ども芸術センター巡回事業による子ども向け舞台劇は、8月に公演を予定したが台風の影響により延期し、2月に実施することができた。毎年実施している、日高部画伯絵画展と同時開催のふるさとの風景画作品展は2月に実施し、年3回を予定した映画上映のうち1回は、町葬の実施により中止し、年2回の実施となったが、さまざまな作品を町民が鑑賞できる機会を提供することができた。また、劇団四季こころの劇場は、3月に島内小学生を無料招待して実施し、各学校からも好評を得ている。	入場者数 目標1,910人 実績1,950人	102.1%
	①指定文化財の保護、保存と活用	指定文化財の周辺環境の整備等を行い、見学しやすい環境になるよう心がけた。また、広報紙に毎月「資料館だより」を掲載し、町民への情報発信を行った。 中学生を対象に平和学習を行った。主に増田校区の戦跡見学を行ったが、生徒たちは、戦争の悲惨さ、平和の尊さを学ぶことができたのではないかと考える。 歴史民俗資料館にて種子島中央高校ミライデザイン科との共催で、「ミライの種子島展」を開催し、生徒が考える「種子島の未来」を様々な生成AIを用いて作成した作品の展示を行った。(来場者73名) また、古市家住宅ひなまつりを開催し、約200体のひな人形とつるし	指定文化財の保護、保存と活用に関する事業件数 目標値29件 実施値29件	100.0%

		雛を展示し、町内外から多くの見学者が訪れた。(来場者 829 名) 課題は少子高齢化により、有形文化財・無形民俗文化財の保存・伝承がより厳しくなっている。特に無形民俗文化財については、後継者・担い手不足により消滅の危機に瀕している。有形文化財についても、経年劣化等により補修が必要なものが多く、年次的・計画的に補修等が必要である。文化財の重要性、意義等を周知していくことが重要である。		
205	① スポーツイベントの開催や誘致による中央運動公園の積極的な活用	県内外からのスポーツ合宿の誘致により交流人口を増やし、町の活性化を図るうえでも必要である。 本年度は新規の団体を受け入れることにより、目標値を上回ることが出来た。 合宿を誘致することで施設の有効利用、また競技者や指導者の資質向上に期待ができる。さらに旅館業やスーパー等への経済効果もある。 課題として施設の老朽化に伴い、各施設・設備の年次的な点検整備が必要である。	合宿誘致人数 目標値 3,500人 実績値 4,094人	116.9%
	② スポーツクラブ会員の拡充	スポーツに親しむことで、体力の向上や健康の保持増進に繋がるため、スポーツクラブは欠かせないものである。 今後も会員確保に努め、スポーツクラブ会員のニーズに応えられるようクラブ運営に努める。	クラブ会員数 目標値 1,000人 実施値 574人	57.4%

Ⅳ 点検・評価の対象施策及び事業について

〔施策コード〕 施 策 名	事 業 名	意見・提言の内容	対 応 等
〔101〕 将来を見据えて、自立し、たくましく生き抜く力を育むキャリア教育の推進	②確かな学力の定着	・キャリアフェスタを見学したが、生徒と企業担当者とのやりとりが興味深かった。是非今後もフェスタを継続して欲しい。 ・生徒や教職員の負担をどのように軽減していくか、検討していくことは大変であると思う。	・取組が継続していけるように研修内容の充実に努めていく。 ・児童生徒の負担や分析する教職員の負担も大きいことから、事業を精査するなど改善して事業の効率性を高めていきたい。
〔103〕 児童生徒一人一人に寄り添い、持続可能で多様性と包摂性のある社会の創り手を育む、誰一人取り残すことのない教育の推進	②特別支援教育の充実	・依然として不登校児が減らない傾向にあることから、学校に行きたいという良い環境づくりをもっと工夫すべきである。	・児童生徒が安心して過ごせる多様な居場所を保障するために、環境整備に努めていく。
〔106〕 学校施設・設備等の充実	①学校施設の補修・整備	・計画的に整備されていて、ありがたい。今後も安心安全な学校の環境整備に努めて頂きたい。 ・安全な教育施設の整備は重要であり、十分な予算確保と確実な執行をお願いしたい。	・子供たちが安心安全な学校生活を送れるよう、学校とも連携を図りながら、計画的に学校施設の環境整備に努めていく。
	③教職員住宅補修・整備	・今後も教職員の住環境整備を進めていただきたい。 ・異動時期の度に、教職員住宅の確保困難が問題になっている。民間空き家住宅の活用も含めて整備を図るべき。	・全体的に築年数が古く、建て替えが必要な住宅もあるが、計画的な改修、補修を実施して居住環境の改善を図っていく。 ・馬毛島基地整備に伴う住宅不足及び家賃高騰により教職員の住宅確保は近年厳しい状況となっている。空き家バンク制度や定住補助など企画課とも情報共有しながら、教職員の住宅確保に努めたい。
〔107〕 学校給食の充実	①安心・安全な食の供給と食育教育の充実	・食材価格の高騰の中、食育の充実・提供に大変ですが、頑張ってください。 ・計画的な食に関する指導の実施、安全な給食の提供など日々細かい所まで配慮されていると感じる。 ・毎日おいしい給食を提供し	・価格高騰のため7年度は給食費が値上げとなったが、継続して充実した給食の提供に努める。 ・今後も児童・生徒への栄養教諭による「食」に関する指導、地元業者と連携した地場産物の活用及び郷土料理の歴

		ていただきありがたい。	史や食材等を学ぶ取組など、食育の推進や健康増進に努めていく。
[201] 青少年教育の充実	③「なかたね子ども体験活動促進事業」の拡充	・子供体験活動は、貴重な体験ができる機会である。成果や活動内容など、ひろく知ってもらえるようにしたい。 ・地域の宝である文化、歴史、自然をもっと理解し、触れる学習をもっと推進して欲しい。(地域学校共同活動等)	・活動内容の周知・感想の発表についても検討していきたい。また地域との連携も含め、内容の充実などを図り、子どもたちが積極的に参加したいと思える活動となるよう検討していきたい。
[202] 読書活動の推進	②「読み聞かせ会」の実施	・タブレットやPC、ゲーム等だけでなく、本に触れることは、とても大事だと思う。今後も継続して欲しい。 ・長年の活動はすばらしいと思う。種子島の方言を使っている読み聞かせも面白いと思う。	・読み聞かせ会をきっかけに、子ども自ら本棚まで行き、本を手取るなど読書に興味を持つよい機会となっている。今後は読書に興味を持つきっかけとなるよう趣向を凝らした取り組みなども検討し継続的に実施していきたい。
[203] 自治公民館活動の充実と活性化	①中種子町自治公民館連絡協議会の機能化と各自治公民館活動との連携を図る	・特に意見等なし。	〔懸念事項〕少子化・高齢化による集落機能の低下や組織の衰退
[203] 学習機会の拡充と図書室の充実	①生涯学習の推進	・高齢者学級を楽しみにしている方が多く、送迎をして頂けるといいうのも本当にありがたい。	・今後も高齢者が集い、学習や活動を通して親睦を深めながら、健康づくり・生きがいづくりにつなげていけるよう努めていきたい。
[204] 種子島こりーなの活用と自主事業の充実	①自主文化事業の拡充	・集客対策の種子島3市町の協力体制の強化を図るべき。 ・集客を上げることのできるイベントや、こりーな30周年のイベントや企画など考えられると良い。	・集客対策として、有料・無料・公演内容に限らず、島内人口の減少や公演内容によっては、好みが分かれる傾向など集客が難しい面もあるが、今後も1市2町の関係機関と協議しながら多種多様な舞台芸術作品を島民へ提供できるよう努める。また、7年度は30周年を迎えるが、こりーな企画運営委員会等でイベントなど検討していく。
[204] 文化財の保存・活用	①指定文化財の保護、保存と活用	・文化財は、町民の、町の大事な財産であるということを発信し続けてほしい。 ・特に国指定の重要文化財の保存と活用について（古市家	・まずは地元の方々がその文化財の重要性や希少性を認識するよう啓発に取り組んでいく。 ・保存・活用は、町民の文化

		住宅の管理）周辺環境の現状変更が目立つ。見学者への説明がほとんど実施されていないのでは？	財に対する意識の向上につながるものであることから、安全に見学できる環境整備などを随時実施していく必要がある。
〔205〕 施設の有効活用と適切な維持管理	①スポーツイベントの開催や誘致による中央運動公園の積極的な活用	・合宿やスポーツイベント等、今後も計画して欲しい。 ・体育施設の維持管理に必要な予算の確保が必要。	・スポーツの町づくりを目指して施設の有効活用のため、スポーツ合宿誘致推進協議会や各競技部と連携しながら、県内外の合宿誘致活動、各種イベントや大会の運営に協力していく。 ・各施設・設備の年次的な点検・整備を実施し、維持管理に努める。
〔205〕 よいらーいきスポーツクラブの推進	②スポーツクラブ会員の拡充	・高齢者のスポーツ会員の確保。	・スポーツを楽しむことで、体力の向上や健康の保持増進または介護予防にも繋げられるなど周知活動に努め、高齢者の会員募集を強化していく。

まとめ（全体意見等）

令和6年度教育委員会の12施策13事業について、点検・評価を行いました。

各事業の必要性・進捗状況については、それぞれに課題もありますが、おおむね順調に推移しているものと思われます。

目標値に達していない事業については、その課題を十分検討した上で、事業の必要性、効率性を考慮し、事業内容の見直しを図る必要があると思います。

今後についても、中種子町の教育行政発展のため、学校教育及び生涯教育双方の観点から様々な意見や情報等を交歓しながら、各種事業を推進していただきたい。